

令和3年7月15日

秋田大学大学院国際資源学研究科長
藤井 光 (公印省略)

教員の公募について

このたび、秋田大学大学院国際資源学研究科資源地球科学専攻では下記の要領で教員を公募します。
つきましては、関係者各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募に関してよろしくお取り計らい
くださいますようお願い申し上げます。

記

- 職種および採用人数：「教授」・1名（常勤・任期なし）
- 機関名：秋田大学（機関URL：<http://www.akita-u.ac.jp/>）
- 部署名：大学院国際資源学研究科 資源地球科学専攻
- 機関種別：国立大学法人
- 求人・業務内容：
資源地球科学専攻では、堆積学、有機地球化学を中心に、堆積システムおよび石油システムの全般
に関する教育・研究を担当し、学部学生・大学院生の教育に意欲的に取り組む方を募集いたしま
す。
[研究分野] 堆積学あるいは有機地球化学、ならびに石油地質学
[業務内容] (1) 層序解析、堆積相解析、ならびに有機地球化学分析等の手法を駆使した堆積盆地発達
史およびそこに発達する石油システムの成立に関する研究
(2) 研究分野に関連する国際資源学研究科および国際資源学部での教育・研究指導（野
外実習・調査を含む）、エネルギー資源のあり方に関する啓蒙および普及活動、関
連する民間企業、公的組織との共同研究、ならびに研究科等の運営業務など
[担当科目]
(1) 学部担当：資源地質学概論Ⅰ、石油地質学Ⅰ・Ⅱ、応用石油地質学、堆積学Ⅰ・Ⅱ、
資源学実習、海外資源フィールドワーク（実習先の手配および学生の引率指導を含
む）、卒業課題研究とその関連科目
(2) 大学院担当：石油地質学特論、石油探鉱論、資源地球科学課題研究とその関連科目
（備考）上記の担当科目の内、「資源地質学概論」、「資源学実習」を除く科目は、主に英語により
実施してもらいます。また、科目名称については着任後に正式に決定する予定です。
- 応募資格
[学位] 博士あるいはPh. D. の学位を有する方
[実績・能力]
 - 専門分野における教育と研究に対して十分な能力と熱意があり、国際的ならびに社会的な教育研究活
動に積極的である方
 - 堆積学、有機地球化学および石油地質学分野で独創的かつ革新的な研究を推進するための強い意欲・

情熱を持つ方

- ・専門分野における研究と教育において十分な実績を有する方、あるいはエネルギー資源産業において十分な実務経験を有する方
- ・英語による講義や研究指導はもちろん海外資源フィールドワークをはじめとする実習科目等の担当ができる方
- ・外国人の場合には、学内外における業務の遂行が可能な日本語能力を有する方

7. 勤務形態：常勤（任期なし）

8. 勤務地：秋田県秋田市手形学園町1-1

9. 待遇：（1）就業および勤務時間等

国立大学法人秋田大学職員就業規則に定めるところによります。

（2）給与等

教授：年俸制を適用（国立大学法人秋田大学職員給与規程による）

10. 応募・選考・結果通知・連絡先：

[応募方法]

- ① 履歴書（市販のもので可。ただし、賞罰欄があるものを使用すること）。写真を添付し、連絡先欄にはEメールアドレスも記入してください。
- ② 研究業績調書（査読付学術論文、国際会議プロシーディングス等、学会発表、著書、総説・解説、特許取得、受賞歴、その他に分類し、共著者等はすべて記入してください。また、競争的資金など研究費の獲得実績もお書きください。）
- ③ 主要論文(5編まで)の別刷りまたはコピー
- ④ 実務業績調書（海外・国内のエネルギー資源産業における実務業績がある場合は、具体的な内容・対象・成果を支障のない範囲で、時系列に記入してください。）
- ⑤ 現在までの教育・研究・実務経歴の概要。海外での資源調査や資源開発フィールドを活用した研究活動、国外大学との交流経験、産業界における実務履歴など、活動実績についてもお書きください（2000字程度）。
- ⑥ 着任後の教育・研究への抱負。特に資源地球科学分野に関する研究構想と将来展開、学生への教育方針についてお書きください（2000字程度）。
- ⑦ 所見を求めうる方2名の氏名・所属・連絡先（メールアドレス含む）

※応募書類は返却しません。なお、書類に記載されている情報等については、採用選考以外に使用することはありません。

①～⑦の書類を以下の住所に郵送してください。

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1

秋田大学大学院 国際資源学研究科 資源地球科学専攻 専攻長 渡辺 寧 宛

※封書に「教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留にて送付して下さい。電子メール添付は受けません。お送りいただいた書類は原則として返却しません。

[選考方法]

第1次選考：書類による審査を行います。

第2次選考：選考された方に対して面接および英語による模擬事業による審査を行います。

このためにかかる交通費等は自己負担となります。

[結果通知]

選考後の最終結果は本人にお知らせします。

[連絡先]

秋田大学大学院 国際資源学研究科 資源地球科学専攻 専攻長 渡辺 寧

TEL : 018-889-3083 (直通)

E-mail : y-watanabe@gipc.akita-u.ac.jp

- 1 1. 提出期限：令和3年9月15日（水）必着
- 1 2. 着任時期：令和4年4月1日、または決定後できるだけ早い時期。

[備考] 本学では男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」や、若手女性研究者で学術上優れた研究成果を挙げた研究者を表彰する「優秀女性研究者表彰制度」、若手女性教員に対する研究費支援策を実施しています。

本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、

<http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html> (男女共同参画の取組み)

<http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/> (男女共同参画推進室コロコニ) をご覧ください。

=====

秋田大学は「子育てサポート企業」に認定され、次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。

=====

以上